日向市広報

発行所　宮崎県日向市役所
発行人　日向市長　三尾良次郎
編集人　市長室広報係
印刷所　安藤印刷所
（1部3円）

現住人口表
（10月末日現在）
男　19,502人
女　20,188人
計　39,690人（＋15）

世帯総数
8,236世帯　（＋5）

本紙は各戸配布です

皆さんのご意見調査中
国民健康保険実施について

国民健康保険事業は、当市では全国市町村の約七十一％が経営している状態です。（県下では六市三十町村が実施しており六十一％）。国民健康保険事業を実施するかせぬかはその市町村の任意でありますが、市町村は条例を決定して実施することになっております。

実施した場合は　市民は特別の理由のあるものを除いて、被保険者となる、即ち加入しなければならない建前となっております。特別の理由あるものとは、健康保険、船員保険、共済保険、日雇労働者健康保険等に加入している者、貧困で市民税の免除をうけている者などであります。

保険税（または保険料）は一般税と違いまして負担能力のほか、個々の利益をうける限度にも課せられることになっています。『応能賦課』と『応益賦課』といわれている二つの方式によるものです。

保険税（または保険料）はどの位かというご質問がありますが、これは医療費総額を基準としてそれぞれ所得割、資産割、被保険者一人当均等割、世帯平等割によって、算出賦課するもので、今その額を示すことはできません。それで、全国平均、県下六市の平均額を示して、ご参考としましょう。

保険税（料）調　31年度
被保険者一人当平均（一年分）

全国平均	五六五円三六
宮崎市	五二八円一九
都城市	五〇五円三三
延岡市	六四二円三九
日南市	三七〇円八六
小林市	五三五円四六
串間市	四六九円八八

どんな治療がうけられどんな物が支給されるか　といいますと、次のようになっています。

事故の種類	保険給付の種類	摘要
病気、怪我	療養の給付（現物）又は療養費支給（現金）	
出生	助産の給付（現物）又は助産費支給（現金）	本県内現在八〇〇円
死亡	葬祭の給付（現物）又は葬祭費支給（現金）	本県内現在一、〇〇〇円

ミス・日向市

宮崎神宮大祭のミス、シャン〳〵馬日向市選考委員会で、審査の結果、細島町吉野川の永井久恵さん（22）が選ばれました。

バスト八〇、ウエスト六〇ヒップ九〇。富島高校卒。趣味は料理、カメラ。十月二十五日出発にあたって、父久徳さん、姉山本笑子さんとともに市役所に三尾市長を訪れ挨拶をしました。（写真はその際の記念撮影）

市長からのおたより

三尾良次郎

秋も深まりまして、好天気が続き、今日この頃は稲刈の最中であります。市民の皆様にはお元気で、それぞれのお仕事に忙しいことと思います。

市役所もこの頃は一年中で一番忙しい時季であります国の補助金や起債もそろそろ決定しまして、それに大きな工事の入札も何回かやりました。それに秋は季節の関係で、内外の行事が毎日のように催されます。それや、これやで私が市役所を留守にすることが多く、市民の方々にご迷惑をかけているのではないかと心配しております。

市役所の近況二三をお知らせ申し上げますれば、先ず第一に、市役所、市議会が協力致しまして、来年度から国民健康保険事業を始める準備を進めております。実は現在国保事業を実施していない市は、宮崎県では日向市だけであります。他の六市はこの事業を行って皆相当の成績をあげております。そればかりでなく、国保事業の普及するにつれて、他の市町村で国保のお蔭を蒙つていた人が、日向市に移つて来て、国保のないことに非常に不便を感ずるらしいのです。それに国保事業は相互扶助の立場から見ても、市民生活の基盤を堅固にする意味から言つても実に結構な事業でありますので、是非来年から実行したい心組でおります。何れ市民の皆様にも、部落別に直接お会いして、御了解を願いたいと思つておりますが、どうぞ絶大の御協力を賜りますよう、予め御願いしておきます。

次に、十一月二日に細島臨海工業地帯の設計者の一人であつた、鈴木雅次博士が視察に来られました。鈴木博士は、相川代議士が広島県知事であつた時、その委嘱を受けて、広島工業地帯の埋立設計をやつた人でその道の権威者であります博士は細島臨海工業地帯が良港と大量の水に恵まれ、また市民の私有地の買収や、使用の問題も含まれますので決して容易ではないと思います。一つ市民の皆様のこれまた絶大な協力をお願い申上げます。

東洋紡調査団
三班に分れて来市

東洋紡の小野田化繊工務部長、結城整備課長、山本営繕課長、真野原動課長、出口営繕課長代理五氏の第一班は十一月五日空路来宮、第二班は本田厚生課長、渡辺課長代理、藪中課員三氏で同じく五日急行高千穂で到着、同日夕刻当市役所に市長を訪ね挨拶後宿泊、六日七日の両日、工場敷地、土地代金など具体的話し合いをすることになつておりました。

また、第三班として、松本総務部長、小畑庶務課長、上村課員三氏が十一日空路来市、十二日現地を視察、土地代金など具体的話し合いをすることになつております。

水道需要の皆さまへお願い！

◎水道事業のあらまし

市の上水道は、昭和二十五年給水開始以来、既に七年になりました。只今給水戸数は一千四百戸に達し、年間給水使用料収入も昭和三十一年決算で五百四四万二千四百円、過年度分の使用料金並に手数料収入を合せて五百九十万七百円となつています。

本年度の収入額は、七百万円を起えると予想されています。

計画給水戸数としては二千二百戸を目標に、諸施設は完備しており及状況は現在

日文化の日に、市内の各花卉園芸家から、出品された菊花展は、市営結婚式場を会場として催されました。

天神山通線道路

工費入札

十万八千五百

く工事にとり

ます。この市

向警察署前か

川岸の製材所

に至る道路で

して、巾十一

十二坪、衛生的な食堂ができました。

市民課、農委など室移る

市役所内で課室が一部十一月一日から変わりました。市民課は講堂の東側の角の室（小会議室の北隣り）に農業委員会は玄関を入つてすぐ左に行つた室（もと市民課）に移りました。なお市政記者室はもと農業委員会のあつた室に移りました。

市役所食堂新設

市役所には食堂がありませんでしたが、この程もと高校時代の割烹室を食堂に改装し、未亡人会が経営して開業しました。広さは四

自治功労者として表彰された人々

式典は、十月二十五日県の主催で行われましたが、地方自治功労者として、日向市では次の三氏が二見知事から表彰をうけました。

助役　松木貞治
収入役　河野孝行
市会議長　青木市蔵

市議会

○総務委員会十月二十二日開かれ、市有財産調査その他を協議しました。
○経済委員会委員は、農協再建、市営市場視察のため、十月三日から三日間日南市、串間市、都城市の各市へ出張調査しました。

ご覧になりましたか
―基本選挙人名簿―

基本選挙人名簿は、選挙投票の際、この名簿に登録されていないと、選挙ができないことになつておりますので、大事な名簿です。この名簿は本年九月十五日現在で、昭和十二年十二月二十一日以前に出生した満二十才の人そして、本年六月十六日以前から日向市内に住所をもつていた人を登録しています。名簿の縦覧は次の期間行われていますので、市役所、各支所、また各区長宅でもご覧になれますから、左記の期間内に縦覧され、間違いがあつたら、すぐ市役所内選挙管理委員会事務局に申出て下さい。

○期間　十一月五日より十九日まで十五日間
○時間　市役所、支所は八時半より午后五時まで、土曜、日曜とも平日どおりです。

差押物件公売のお知らせ

市税滞納処分によつて、差押中の物件が、左記のとおり市役所で、入札の方法によつて公売が行われます。

公売物件	公売期日及時刻
一、宅地　六拾四坪八合（日向市大字細島字地蔵町六六七番地の一〇二）	十一月　十八日（月曜日）午前十一時
一、家屋木造瓦及スレート葺弐階建店舗五十五坪他二階五十五坪一、家屋木造瓦葺平家建居宅十六坪（日向市大字日知屋蛭子の脇九、一八〇番地の十六十九）	
一、宅地　五坪七合六勺（日向市上町二町目五三番地の二）	
一、宅地　七拾坪五合（日向市大字富高字挽田七、一六九番地の一）	十一月二十二日（金曜日）午前十一時
一、田　壱反六歩（内畦畔六歩）（日向市大字塩見字瀬ノ口一、五、四九八番地）	
一、畑　壱反七畝拾七歩（日向市大字美々津町字竹の内七九七番地）	
一、畑　四畝拾参歩（日向市大字日知屋字前サガリ一五、三七〇番地の二）	十一月二十八日（木曜日）午前十一時
一、畑　壱畝拾五歩（日向市大字日知屋字前サガリ一五、三四六番地）	
一、田　壱反三歩（日向市大字美々津町字風原四、〇一五番地）	
一、畑　参畝拾八歩（日向市大字日知屋字蛭子の）	

市婦協五周年大会

日向市婦人団体連絡協議会が結成されて、五周年になるので、その記念の祝賀大会が、十一月八日市役所講堂で開かれました。

大会の席上、婦人会の組織や活動に、功労のあった人々を表彰しましたが、受彰者は次の人々でした。

○市長表彰児玉一枝（岩脇）
○永年協力者教育長表彰
長曽我部アイノ（富高）
後藤妙子（塩見）
○市婦協表彰
◇市婦協協力者
竹内せつ（富高）児玉もよ（岩脇）樋口安子（富高）
◇地区協力者
荻原稔子（美々津）河野フジノ（岩脇）清水松（財光寺）大坪シン（塩見）大坪スミエ（塩見）森原リヨ（富高）関本重子（日知屋）桑野安子（細島）黒木ヒデ（細島）岸沢マサエ（日知屋）
◇部落協力者
児玉まさえ（美々津）黒木スイ子（幸脇）尾上初子（財光寺）柏田つゆ子（富高）三尾みつの（富高）小原マサノ（日知屋）田中トメノ（日知屋）
◇地区表彰
財光寺婦人会
◇男性協力者
三輪秀男（市教委）黒木倉吉（学校長）真弓八郎（区長）
◇共進会協力者
日高一枝（幸脇）江藤スミス（富高）金丸英（富高）
◇感想文当選者（五周）
児玉もよ（平岩）成合よしの（曽根）三尾みつの（本谷）

母は強し
県福祉大会で表彰された
——青木セキノさん——

第六回宮崎県母子福祉大会は、十一月六日県公会堂で開かれましたが、この大会で表彰された人に、幸脇区の青木セキノさんがあります。セキノさんは今年四十九才、家族は、長男美志雄さん（二七）現在東京で小学教員、妻帯して子供一人。長女美奈子さん（二五）は兄夫婦が共稼ぎであるため、東京で家事育児の手伝いをしている。二男親雄さん（二三）は中学卒業後母と共に農業に従事。二女伊智子さん（二一）は洋裁学校を卒え延岡の洋裁店に勤め、三男雄策さん（一九）は富島高校を出て東京光学プリズム会社に勤務。

皆それぞれ立派に育ち、なごやかな母子家庭でありますが、これまでの苦難の道は、人並ならぬ苦労の連続でした。夫の利一さんが日支事変で戦死した当時は、三十才の未亡人で八才の長男を頭に五人の子供を抱え、末子は生後五カ月、夫の父母、弟との大家族の中で経済的に精神的に生活の闘いは容易なものではありませんでした。

終戦の年に父が死亡、同年の台風で家屋は倒壊、翌年弟死亡、相次いでその翌年母病死。相談相手は失い、頼みの綱である遺家族援護は敗戦で打切られ、田畑は医療費の支払いのため担保に入れられ生活は極度に貧しくなりました。しかし、セキノさんは「女は弱い、しかし母は強し」と自らを励まし、子供の成長を唯一の楽しみとして、幸い健康に恵まれていることを感謝しながら、魚の行商その他夜を日に次いで努力、かくて精進は報いられ、担保の土地も買戻し、古い土蔵での住いから、倒れた住家を建て直し、現在は田、畑七反の農業を、二男とともに励んでいます。

遺族会、未亡人会、婦人会の役員もつとめ、平和な感謝の生活を続けています。

考えさせられる
——社会の断片——
児玉一枝

バスを待っている間に、横に来腰かけた労働者風の年老いた父親と子供があった。子供はうす暗くなったのに、カバンを肩にかけ上着は破れている。小学校の三年生だということ。父親はきゝもしないのに〝子供が私のかえりを気づかって迎いに来た。学校のかえりですよ。子供は可愛いですな。此の子が将来自立するまで、私は元気なよいが〟と酒の匂いをプン〳〵させながら語るに〝家内が心配して子供を指導してよこすんですよ〟

〝家内も行商しているんでなあ〟とつけ加えられた。よた〳〵と立ちあがつて落花生を一袋買い、子供にもやり自分も食べられた。しかし子供は父親の様子にオド〳〵して落花生も食べない。私は此の父親と母親の中に育つ四人の子供のことについていろ〳〵考えた。酒ぐせの悪い父親と共稼ぎの苦労の多い生活にやつれた母親。父親を迎えてうすくなるまでカバンを背負うたまゝの子供。家内や子供に感謝しつゝも年老いた体を省みず深酒をする父親。しかしまだ家庭としての暖い空気がどこかに感じとられる。が反面父親をさがす子供が、父親をさがしあてない時はどうするだろう。又年老いた父親が酒のために倒れたら……母親が待ちあぐねて、父親や子供につらくあたつたらこの家庭はどうなるだろう。そして子供は、私は足が重くなつて、ともすれば立止つて考えた。

（日向市婦協会長）

立磐神社大祭
沖の島灯台廻りもある

美々津の立磐神社例祭は、十一月十五日から三日間行われます。

十五日は本宮祭御神幸。

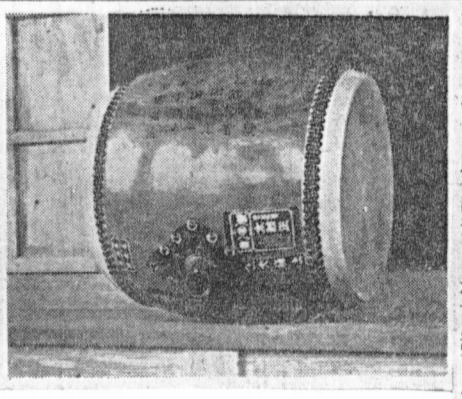
十六は御神幸祭、全町内御巡幸、市民代表、氏子、ミス立磐、立逢の舞姫、浦安の舞姫、余興隊、仮装隊など供奉。

十七日（日）は余興の日となつており、最もにぎやかな行事の日で四十年来の伝統のある神牛の抽せんが行われますがミス立磐が矢乙女となつてクジを当てます。この間に各部落の各種余興隊のコンクール出演。灯台沖の島廻りを大型発動機船で案内します。港内では、カイ伝馬船踊り、その他神武天皇お舟出を慕い、建国の昔をしのぶ立縫の舞などが行われます。

太鼓を有志が献納
——鉾島神社へ——

細島の鉾島神社は、この町の氏神様として祀られていますが、このほど町の有志が新しい立派な大鼓を献納、終戦後約十年間絶えて無かつた神殿からの大鼓の響きが、この日から暁を破つて鳴り渡り、氏子は云うまでもなく、町民は喜んでいます。

献納者は、江川栄助、河野健治、宇多津忠、中東健一、疋田虎市、日高隆吉の諸氏で、児玉武雄宮司は『これで、氏神と氏子のつながりが一層強くなります。朝夕に、氏神の御心を慰めるとともに、氏子の安泰を懸命に祈願します』と感激し。氏子総代の一人である関本勘兵衛氏は『太鼓の響きは、氏子よ起て、そして今日も生業に懸命に精進せよ。神の誠意を信じて、正しく働けと、訓しの言葉です』と語つていました。



青年主催の弁論大会と
産業振興大会

市青年団協議会では、弁論大会と産業振興大会を、来たる二十三日市役所講堂で開くことになりました。

○弁論大会

NHK青年の主張コンクール宮崎県大会が催される機会に、開かれるもので、目的は、青年が何を感じ、何を考えているかを一般の人に強く訴えると共に、自分の意見を人にはつきりと伝える技術をみがくことにあります。

テーマと持ち時間は次のようになつています。

(1)大人にわかつて貰いたいこと（2）男性から女性へ、女性から男性へ（3）こんな仕事に一生を捧げたい（4）日本人に欠けていること（5）原子力時代に思う（6）公明選挙をこう進めたい

（時間は一人五分間）

○産業振興大会

研究発表を行うが、形式は(1)個人発表 (2)グループ発表 (3)演示（デモンストレーション）。

一人十五分間以内で、審査員の質疑応答五分以内で計二十分間）

参加者には洩れなく参加賞が出る。

良い木炭を作る奥野部落

十一月五日延岡市野口記念館で開かれた日向木炭品評会では、弁論大会と産業振興大会を、来たる二十三日市役所講堂で開くことになりました。

○弁論大会

NHK青年の主張コンクール宮崎県大会が催される機会に、開かれるもので、目的は、青年が何を感じ、何を考えているかを一般の人に強く訴えると共に、自分の意見を人にはつきりと伝える技術をみがくことにあります。

テーマと持ち時間は次のようになつています。

(1)大人にわかつて貰いたいこと（2）男性から女性へ、女性から男性へ（3）こんな仕事に一生を捧げたい（4）日本人に欠けていること（5）原子力時代に思う（6）公明選挙をこう進めたい

（時間は一人五分間）

○産業振興大会

研究発表を行うが、形式は(1)個人発表 (2)グループ発表 (3)演示（デモンストレーション）。

一人十五分間以内で、審査員の質疑応答五分以内で計二十分間）

参加者には洩れなく参加賞が出る。

日向木炭品評会では、弁論大会と産業振興大会を、来たる二十三日市役所講堂で開くことになりました。

○弁論大会

NHK青年の主張コンクール宮崎県大会が催される機会に、開かれるもので、目的は、青年が何を感じ、何を考えているかを一般の人に強く訴えると共に、自分の意見を人にはつきりと伝える技術をみがくことにあります。

テーマと持ち時間は次のようになつています。

(1)大人にわかつて貰いたいこと（2）男性から女性へ、女性から男性へ（3）こんな仕事に一生を捧げたい（4）日本人に欠けていること（5）原子力時代に思う（6）公明選挙をこう進めたい

（時間は一人五分間）

○産業振興大会

研究発表を行うが、形式は(1)個人発表 (2)グループ発表 (3)演示（デモンストレーション）。

一人十五分間以内で、審査員の質疑応答五分以内で計二十分間）

参加者には洩れなく参加賞が出る。

○一等　山本昇（奥野）黒木市之助（同）
○二等　黒田徳市（塩見）山本政夫（同）黒木積（同）
◇三等　児玉弘（本谷）鈴木忍、壱岐福治、山本新助（以上塩見）
◇佳作　黒木政雄（美々津）黒田元治（塩見）

入選者が出ました。

○一等　山本昇（奥野）黒木市之助（同）
○二等　黒田徳市（塩見）山本政夫（同）黒木積（同）
◇三等　児玉弘（本谷）鈴木忍、壱岐福治、山本新助（以上塩見）
◇佳作　黒木政雄（美々津）黒田元治（塩見）

入選者が出ました。

○一等　山本昇（奥野）黒木市之助（同）
○二等　黒田徳市（塩見）山本政夫（同）黒木積（同）
◇三等　児玉弘（本谷）鈴木忍、壱岐福治、山本新助（以上塩見）
◇佳作　黒木政雄（美々津）黒田元治（塩見）

入選者が出ました。

これから火災が多くなる
火の用心
火災予防週間
11月26日～12月2日

ブタ・コレラ
予防注射日割

豚コレラ予防注射の、十一日以後の日割は次のとおりです。

十一日　原町、江良
十二日　本郷
十三日　細島
十四日　亀崎
十五日　新財市
十六日　財光寺
十八日・十九日　岩脇
二十日・二十一日　美々津

農繁期のすきを
ねらう犯罪

これからの刈り入れ時は、農家の皆様には猫の手も借りたいほど忙しい時ですが、このすきをねらつて、あき巣やしのび込みなどのどろぼうが毎年増えています。

警察では、農家の皆さんが安心して働けるように、農繁期の特別取締を行います

農家のメモ

麦と肥料

従来から麦は肥料でとるといわれ、その量や施肥の巧拙によつて、収量を左右される事がしば〳〵あります。

どこの土でも、同じ肥料が同じ量で良いというものでもなく、また使い方も同一ではありません。現在の価格の安い収量のあがらない麦を、引合わないとこぼし乍らも、麦を作つていますが、引合う麦作をして、その他に有利に経営がなされなければなりません。日向の麦のとれない理由は、高温多湿の暖冬といつた気象的な悪条件もありますが、今一度、引合うような麦の作り方がなされているかどうか検討してみましょう。

㈠適期に麦播がなされているか（十一月二十五日中心）

㈡多収品種が作られているか

㈢肥料の使い方がどうかという点が多々あると思われます。肥料も金肥万能主義で、必要以上の肥料を使つていわせぬかという点や、麦と酸性という点も充分考慮して戴きたい。来年の麦は遅くとも十二月五日迄には播くこと。多収品種を作ること。次に肥料として非常に多い酸性土壌のため、石灰を反当二〇貫以上施用して中和を助け、堆肥も反当二〇〇貫以上は施したいものです。肥料は反当硫安四貫過石六貫塩加二貫を、または無硫酸根肥料として尿素二貫熔燐六貫塩加二貫を施し、追肥として一月下旬及二月下旬に反当、塩安を一、五貫か尿素で一貫を施します。特に追肥などは適期に施すこと。一月下旬追肥は有効分ケツを助け、二月下旬は穂の増大を助けますので適期にしかも適量を施し、従来の反収よりうんと増収し引合う麦の作り方をしましょう。麦作りも重要な主食であり経営にも大きな役割をもつています。

（農林課）

年賀はがきは
窓口で
十五日から売出し

日向郵便局では、お年玉つき年賀はがきを、十一月十五日から売出しますが、これまでの予約申込み受付は廃止して、直接窓口で売りさばくことになりました。売り切れない中に、早目に求められるようにと、同局では呼びかけています。種類は昨年と同様、四円と五円で、いづれもお年玉がついています。郵便局のほか市内の各切手売さばき店でも求められます。

今月のメモ

○11日↓16日　市民税第1期督促発送準備
○14日　濾過池砂掻
○15日　各種団体連絡協会（教委）、十一月分護費支給（福祉事務所）
○16日　古田地区二重登問題調整協議会（農委）
○18日　農業委員会、留宅金渡し（市民課）
○19日　交換分合登記事開始（農委）
区劃整理審議会
中小企業巡回懇談会（商工会議所）
○20日　包装指導講習会
動力農機具調査
○22日　富島漁協監査
○23日　青年弁論大会。（市講堂）水質検査（道課）。
○25日―30日　優良店員備調査（商工水産課）
○29日　消費者主食登録変更最終日
○30日　消費者世帯用主購入通帳切替

全国青年体育大会
花田・日高両君出場

全国青年体育大会は、十月十一日から東京で開かますが、この大会に当市ら二青年が参加出場することになりました。

花田今朝光君（美々津下）は五千メートルに、高敏夫君（梶木）はソフボール投に県代表として場と決定、八日、三尾市にあいさつを述べ、激励うけて元気に出発しまし

市民の声欄

市の図書館は本の返却が遅れたからとて、それ以来貸す事は出来ないのでしようか？私は一週間後に返しに行きましたところ、丁度月曜日で開館していませんでした。二三日して戻しに行くと、又窓だけあいていて先生がいなかつたのです。それで又家に持つて帰り都合により一週間たつて持つて行きましたところ「君には貸すことは出来ない」と友達の居る前で云つたのです。少しぐらいの同情はしてもよいのではないでしようか。

（一学生）

【回答】図書館では一週以内に必ず返すようにていますが、それは整理が難になるからです「君に貸すことは出来ない」そいわれた先生（前任者）キマリを守るということが、いかに大切であるか強く云われているのです一週間しても読めない時延期願いでも出していたけばいいのです。図書は、キマリを正しく守つ頂けば、何も遠慮することなく大いに利用されますで、心配なくどし〳〵利して下さい。

現在は毎日休館なし、但土曜日曜は午前中。

（図書館係）